

定期点検整備記録簿（特定整備記録簿）写

3 か月定期点検整備

自動車 登録番号	横浜 830 あ 5198	依頼者(使用者) の氏名又は名称	株式会社 共生物流 神奈川県横浜市西区北幸1-11-1 水信ビル7F
型 式 車 台 番 号	2KG-PC2ABA FC2AB-137428	受付年月日	2025 年 08 月 05 日
初度 登録年月日	2025 年 02 月 26 日	受付番号	71-63938
点検(整備)時 の総走行距離	20,568		

点検の結果及び整備の概要 [3] () [12] () + () ☆印は走行距離によって省略できる項目

ステアリング装置 ☐ ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた ☐ ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ ☐ ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み ☒ ☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷 ☒ ロッド、アーム類のボールジョイントのグリスブーツの亀裂、損傷 ☒ ☆ステアリング・ナックルの連結部のがた ☒ ホイール・アライメント ☒ パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 ☒ ☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ ☒ ☆パワー・ステアリングのオイルの量 ☒ パワー・ステアリングの取付けの緩み	サスペンション ☒ リーフ・スプリングの損傷 ☐ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付けの緩み、損傷 ☐ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた ☐ コイル・スプリングの損傷 ☐ コイル・サスペンションの取付け、連結部の緩み、がた ☐ コイル・サスペンション各部の損傷 ☒ エア・サスペンションのエア漏れ ☒ ☆エア・サスペンションのベローズの損傷 ☒ ☆エア・サスペンションの取付け、連結部の緩み、損傷 ☒ エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能 ☒ ショック・アブソーバーの損傷、オイルの漏れ	☒ ハンドル・ロック装置の作用 ☒ ☆エキゾーストパイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食 ☒ ☆遮熱版の取付けの緩み、損傷、腐食 ☐ マフラの機能/エア・タンクの凝水 ☐ エア・コンプレッサの機能 ☐ ブレッシュ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能 ☒ 非常口の扉の機能/フレーム、ボディーの緩み、損傷 ☒ スペアタイヤ取付け装置の緩み、がた及び損傷 ※ ☐ スペアタイヤの取付け状態 ※ ☒ ツールボックスの取付けの緩み及び損傷 ※ ☐ 連結装置のカブラの機能、損傷 ☐ 連結装置のピントル・フックの損傷 ☐ ◎シート・ベルトの損傷、作用 ☐ 開扉発車防止装置の機能/シャシ各部の給油脂状態																																	
ブレーキ装置 ☒ ブレーキ・ペダルの遊び ☒ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 ☒ ブレーキのきき具合 ☒ パーキング・ブレーキ・レバーの引きしろ(ホイール・パークの作動) ☒ パーキング・ブレーキのきき具合 ☒ ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付け状態 ☒ ブレーキ液の量 ☐ ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 ☐ ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷 ☒ ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 ☒ ブレーキ・チャンバのロッドのストローク ☐ ブレーキ・チャンバの機能 ☐ ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能 ☐ ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり ☐ ブレーキ倍力装置油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能 ☐ ブレーキ・カムの摩耗 ☐ ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間 ☒ ☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗 ☐ ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷 ☐ ブレーキのバック・プレートの状態 ☒ ☆ブレーキ・ディスクとパッドのすき間 ☒ ☆ブレーキ・パッドの摩耗 ☐ ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷 ☐ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み ☐ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間 ☐ センタ・ブレーキのライニングの摩耗 ☐ センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷 ☐ 二重安全ブレーキ機構の機能	動力伝達装置 ☒ クラッチ・ペダルの遊び ☒ クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間 ☒ クラッチの作用/クラッチ液の量 ☒ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ ☒ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの量 ☒ ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み ☐ ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のグリスブーツの亀裂、損傷 ☐ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた ☐ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた ☐ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンター・ベアリングのがた ☒ ☆デファレンシャルのオイル漏れ/☆デファレンシャルのオイル量	高圧ガスを燃料とする装置 ☒ バイパ、ジョイント部のガス漏れ、損傷 ☒ ガス・ボンベ取付け部の緩み、損傷 ☒ ガス・ボンベ、ガス・ボンベ付属品の損傷																																	
走行装置 ☒ ☆タイヤの空気圧/☆タイヤの亀裂、損傷 ☒ ☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗/スペアタイヤの空気圧 ☒ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み ☒ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷 ※ ☒ リム、サイド・リンク、ホイール・ディスクの損傷 ☒ ☆フロント・ホイール・ベアリングのがた ☒ リア・ホイール・ベアリングのがた	電気装置 ☒ ☆スパーク・プラグの状態/点火時期 ☐ ディストリビュータのキャップの状態 ☒ バッテリーのターミナル部の緩み、腐食 ☒ 電気配線の接続部の緩み、損傷	車載式故障診断装置 ☐ OBD診断の結果																																	
その他の点検・整備項目 ☐ [電子制御装置整備の概要] ☐ センサ(カメラ、レーダーその他)、ECUの脱着 ☐ センサに異状が認められた場合、電圧の脱着 ☐ センサ(カメラ、レーダーその他)、ECUの機能調整			<table border="1"> <thead> <tr> <th>交換部品等</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エンジンオイル(X)</td> <td>13.0</td> </tr> <tr> <td>エンジンオイル(X)</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	交換部品等	数量	エンジンオイル(X)	13.0	エンジンオイル(X)	1																										
交換部品等	数量																																		
エンジンオイル(X)	13.0																																		
エンジンオイル(X)	1																																		
メンテナンスに関するアドバイス			●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上) ●ブレーキパッド、ライニングの厚さ																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>前輪</th> <th>左</th> <th>前</th> <th>右</th> <th>前</th> <th>左</th> <th>前</th> <th>右</th> <th>前</th> <th>左</th> <th>前</th> <th>右</th> <th>前</th> <th>左</th> <th>前</th> <th>右</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後</td> <td>左</td> <td>前</td> <td>右</td> <td>後</td> <td>左</td> <td>前</td> <td>右</td> <td>後</td> <td>左</td> <td>前</td> <td>右</td> <td>後</td> <td>左</td> <td>前</td> <td>右</td> </tr> </tbody> </table>			前輪	左	前	右	前	左	前	右	前	左	前	右	前	左	前	右	後	左	前	右	後	左	前	右	後	左	前	右	後	左	前	右	前輪 左 前 右 後 左 前 右 後 左 前 右 後 左 前 右
前輪	左	前	右	前	左	前	右	前	左	前	右	前	左	前	右																				
後	左	前	右	後	左	前	右	後	左	前	右	後	左	前	右																				

印は3ヶ月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目を示します。☆印の項目は、車両重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車を対象。
 印はバス、タクシー、人の運送の用に供するレンタカー等が対象。OBDとは車載式故障診断装置を示します。この記録簿は1年間携行保存してください。

車検満了日 R7 年 2 月 23 日

事業場名 南関東日野自動車株式会社 本牧整備センタ
 所在地 神奈川県横浜市中区豊浦町4番12
 電話番号 045-622-3964
 認証番号 認証番号 第2-6287

点検年月日	次回点検年月日
R7 年 8 月 5 日	R7 年 11 月 日
整備完了年月日	整備主任者の氏名
R7 年 8 月 5 日	高橋洋一